

85 住吉神社 (上比延町)

みどころいっぱい・西脇 ふるさと探訪



▲流造の屋根

▲住吉神社本殿



上比延町の住吉神社本殿は、全国的に珍しい二間社流造です。兵庫県下にはわずか5棟しかありません。流造とは、日本の神社建築様式の一つです。行（正面）の柱間が2間（柱が3本）であれば二間社流造、柱が3間（柱が4本）であれば三間社流造といいます。

現存する本殿は、淡州綱之郡浦村（現在の淡路市浦）の大工、平時貞によって、元禄4年（1691年）に再建されました。平成9年4月には、兵庫県の文化財に指定されています。

また、本殿に向かって左側前方東向きにナガドウと呼ばれる歌舞伎舞台があります。西脇市域に現存する農村歌舞伎舞台としては代表的なもので、庶民文化を知る上で貴重な文化財です。

編集室から

早いもので今年のカレンダーもあと残り2枚となりました。朝夕の冷え込みに秋の深まりが感じられます。秋といえば、実り・スポーツ・芸術・食欲などさまざまな言葉が冠され、一年で最も躍動を感じる季節です。

先月、各神社で恒例のふとん太鼓が練り出し、乗り子の元気な声に五穀豊穣を祝う思いが伝わってきました。稲刈りも終わり店頭で新米が見られるようになり、今年も無事に収穫できた恵みをありがとうございます。

今年59回目となる市民体育大会総合開会式に各協会の選手団が一堂に会し、堂々と行進する姿にも力強い躍動を感じました。各会場で繰り広げられる熱戦にエールを送ります。

ロングランで開催している市文化祭もいよいよ佳境。60回を記念する美術展やいけばな展、芸能まつり、照楓会とクライマックスを迎えます。皆さん、ぜひお出掛けいただき、見て楽しみ、肌で感じ、秋を満喫してください。また、秋の夜長を読書で楽しんでみるのもいかがでしょうか。【M】

今月の一枚



今回で59回目を迎えた西脇市民体育大会。その総合開会式で、西脇中学校ソフトボール部主将の村上麻鈴さんが力強く選手宣誓をしました。

発行／西脇市
編集／総務部秘書広報課

〒677-8511 西脇市郷瀬町605
TEL.0795(22)3111 FAX.0795(22)1014
西脇市HP／<http://www.city.nishiwaki.hyogo.jp>

西脇の自然

キチチタケ (べにたけ科)

西脇市動植物生態調査
研究グループ



夏から秋にかけて、松林によく群生しますが採る人はまずいません。食不適だからです。
傘は数cmで褐色調の環状の模様が見られ、裏側のひだを傷つけると、初め白色の乳液が出て、空気と触ると黄色く変化します。
傘は数cmで褐色調の環状の模様が見られ、裏側のひだを傷つけると、初め白色の乳液が出て、空気と触ると黄色く変化します。
よく似たものにチチタケがありますが、こちらの乳液は白いままで。また、仲間にハツタケがあり、こちらは食用で美味、特徴は傷つくと緑青色に変化します。双方を並べて観察すると分かりますが、片方だけ見かけてもなかなか分かりにくいものです。
毎年キノコの食中毒が発生していますので十分注意してください。

西脇多可休日急诊センター

◆ところ 西脇市下戸田652-1 西脇病院救急外来室
◆診察日 日曜日
(年末年始を除く)
午前9時～午後5時

◆問合せ ☎23-5380

*病状やけがの様子など、電話で
あらかじめご連絡ください。
必ず健康保険証を持参ください。

11月の出勤予定医師	
11月 4日(日)	畠澤 幸雄 先生
11月11日(日)	柳井 映二 先生
11月18日(日)	矢持 健 先生
11月25日(日)	大隅 昭幸 先生